

平成28年度自治会会計の決算状況

平成28年度決算を29年5月開催の第2回協議員会で承認いただきました。

平成28年度の一般会計決算は、歳入約 2,910万円、歳出約 2,390万円、差引約 520万円は平成29年度へ繰り越しました。

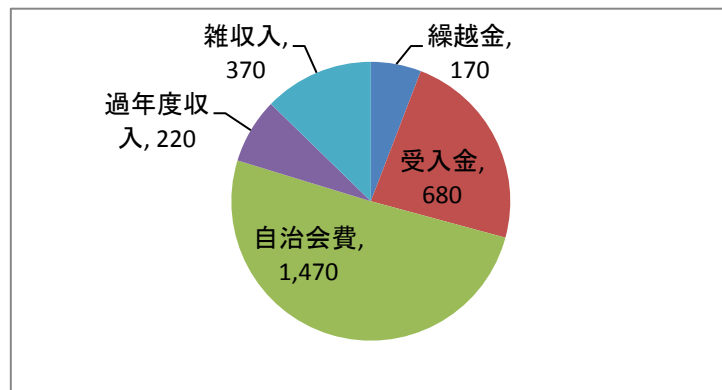
また、自治会館建設等に係る特別会計は、歳入約 3億2,330万円、歳出約 3億1,900万円、差引約 430万円は平成29年度へ繰り越しました。特別会計の決算が大きく膨らんだのは、自治会館建設に伴い国庫補助金が交付されるまでの間において借入を行ったことによるもので、借入額から28年度に償還した額を差し引いた残り3,700万円について今後7年間で償還していきます。

なお、将来の大規模な維持修繕に要する費用を確保するため、28年度は開発協力金収入相当額約 150万円の基積立をしました。

(一般会計)

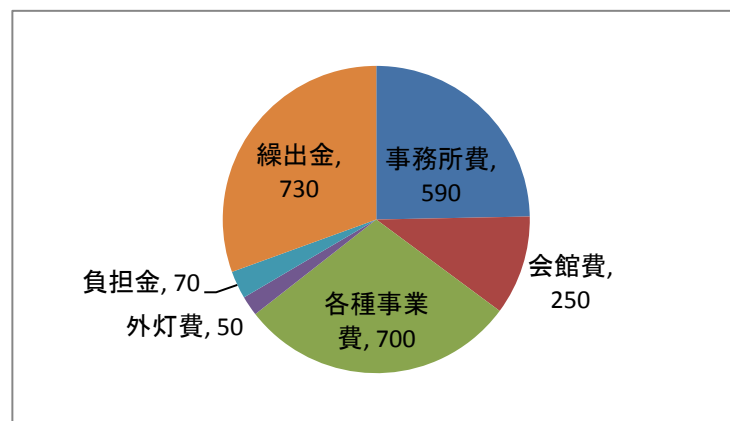
歳入 決算額: 万円

項目	決算額	構成比
繰越金	170	5.8%
受入金	680	23.4%
自治会費	1,470	50.5%
過年度収入	220	7.6%
雑収入	370	12.7%
合計	2,910	100.0%



歳出 決算額: 万円

項目	決算額	構成比
事務所費	590	24.7%
会館費	250	10.5%
各種事業費	700	29.3%
外灯費	50	2.1%
負担金	70	2.9%
繰出金	730	30.5%
合計	2,390	100.0%



歳入では、歳入総額の約5割は自治会費(事業所協力金含む)で、次いで市からの交付金や事業実施に伴う補助金収入となっています。雑収入の額が大きいのは、住吉会館の取り壊しに伴う火災保険料の解約金収入によるものです。

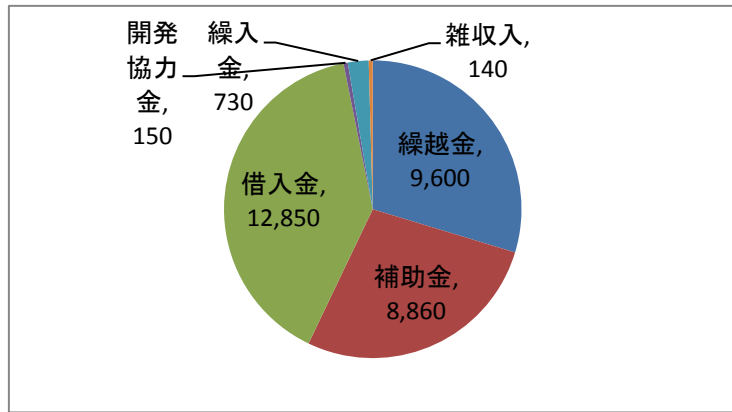
歳出では、夏祭り、文化祭などのまちづくり経費、敬老会やサロン開催などの福祉費、美化運動などの環境費など、自治会事業に伴う事業費が大きくなっています。

繰出金は、自治会館建設に要する経費や一時借入金利息の支払いに充てるため特別会計に繰出ししました。

(特別会計)

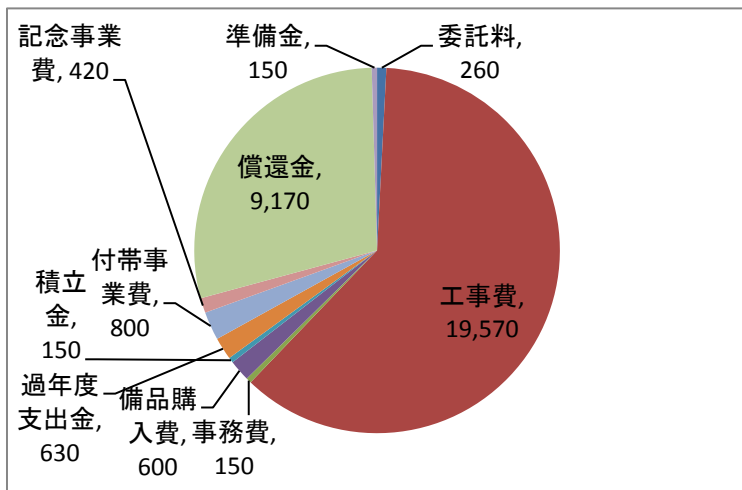
歳入 決算額: 万円

項目	決算額	構成比
繰越金	9,600	29.7%
補助金	8,860	27.4%
借入金	12,850	39.7%
開発協力金	150	0.5%
繰入金	730	2.3%
雑収入	140	0.4%
合計	32,330	100.0%



歳出 決算額: 万円

項目	決算額	構成比
委託料	260	0.8%
工事費	19,570	61.3%
事務費	150	0.5%
備品購入費	600	1.9%
積立金	150	0.5%
過年度支出金	630	2.0%
付帯事業費	800	2.5%
記念事業費	420	1.3%
償還金	9,170	28.7%
準備金	150	0.5%
合計	31,900	100.0%



歳入では、補助金の8,860万円は火まつり交流館建設に対する国の補助金です。

繰入金の730万円は、火まつり交流館建設等に伴う経費として一般会計より繰入れしました。

歳出では、工事費19,570万円のうち、建設工事分約19,180万円、解体工事分が390万円となっています。

付帯事業費は、駐車場の整備や公園遊具の新設、物置の設置などに要した経費です。

記念事業費は、竣工式・落成式に伴う経費や案内パンフレット作成等の経費です。

償還金は、火まつり交流館建設等資金として借り入れた借入額を国庫補助金やその他の歳入により償還したもので、結果、借入金から償還金のうちの元金分9,150万円を除いた3,700万円を長期借入金として償還していきます